

町の安全・安心 まかせてください!!

消防団水防工法訓練

5月27日(日) 森部地先の河川敷で、安八町消防団(堀知靖団長)が水防工法訓練を行いました。

この訓練は梅雨の長雨や集中豪雨による河川の氾濫・漏水などに備え、水防工法技術を習得し、また、災害発生時に迅速かつ的確に対応できるように、出水期を迎えるこの時期に毎年行われています。

東分署職員による指導のもと、土のう拵え工、月の輪工、杭打ち積土のう工など、水防技術の習熟を図りました。

また、この日は水防活動時に着用するライフジャケットの着用指導も行われました。

着用した消防団員は「身が引き締まる思いです。常に水防活動を想定しながら訓練に励みます」と語っていました。



▲杭打ち積土のう工を実践する消防団員



▲土のう拵え工を実践する消防団員



△ライフジャケットを着用する消防団員



△月の輪工の説明をする川畑分団長



分団長の使命を

安八町消防団 第2分団長
川畑 泰治

昨年発生した東日本大震災、また台風による河川の増水など、最近の日本は全国各地で災害が発生しています。安八町も例外ではありません。

私たち消防団員は、町民の生命・財産を守るため定期的にこのような訓練を行っています。

災害時は、団員に対し迅速かつ的確に指示を発し、全員が消防団員としての責務を全うできるよう努めていきます。